日本史研究と教育訓練

理論と実践

日時: 2013年1月10日(木)・11日(金)

会場: シンガポール国立大学日本研究学科R28

主催: シンガポール国立大学 / 大阪市立大学

お問い合わ先: ティモシー・エイモス シンガポール国立大学日本研究学科 jpsatd@nus.edu.sg

9:15	Workshop Introduction
9:30	伝統巨大都市大坂における町(住民生活の基 礎単位) - 町方史料の紹介・分析を通して - 塚田 孝 / 大阪市立大学
10:45	Morning Tea
11:00	大学1年生が聞き取る祖父・祖母のライフヒストリーー歴史学の導入教育における聞き取り素材の可能性ー 佐賀 朝 / 大阪市立大学
12:15	Lunch Break
13.30	博物館における歴史展示と史料

八木 滋 /大阪歴史博物館

島崎 未央 / 大阪市立大学・院生

和泉市における歴史的総合調査と私の研究

史料解析と英語圏における日本史の実践

ジョン・ポーター/大阪市立大学都市研究プラザ博

Afternoon Tea

士研究員

Day 1

14:30

15:00

16:00

Day 2	
9:30	日本史を海外で教えるということ 益田 肇 / シンガポール国立大学
10:30	Morning Tea
10:45	「史料」とはなにかー翻訳の視点からの一考察ー 鐘 以江 / シンガポール国立大学
11:45	Lunch Break
13:00	ジェロの演歌演出における『日本文化』と『国際 化』 - 現代大衆音楽研究の再考 - ベニー・トン / シンガポール国立大学・院生
14:00	歴史教育としてのバイオグラフィー:日本地域 研究教室における「過去」の理解向上を図って ティモシー・エイモス / シンガポール国立大学
15:00	Afternoon Tea
15:30	総合討論